

反応拡散方程式と非線形分散型方程式の解の挙動

OCAMI 共同研究 (一般 B)

大阪公立大学数学研究所の共同研究事業の一つとして、下記のように共同研究を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

研究代表者 北 直泰 (熊本大学大学院先端科学研究部)

副代表者 辻川 亨 (明治大学研究・知財戦略機構)

記

日時：2023年2月20日(月) 15:00～2月22日(水) 12:00

場所：大阪府大阪市住吉区杉本 3-3-138

大阪公立大学 杉本キャンパス 大講究室 (ハイブリッド開催)

プログラム (講演者はすべて対面による発表です)

2月20日(月)

15:00-15:50 北 直泰 氏 (熊本大学)

非線形消散型シュレディンガー方程式の指定された L^2 減衰オーダーをもつ解の存在

16:00-16:50 桑村 雅隆 氏 (神戸大学)

保存量をもつ反応拡散方程式系における特異摂動問題について

2月21日(火)

10:00-10:50 浜野 大 氏 (早稲田大学)

逆2乗型ポテンシャルをもつ非線形シュレディンガー方程式の散乱解と爆発解

11:00-11:50 森 竜樹 氏 (武蔵野大学)

フェーズフィールドモデルの定常問題の2次分岐について

昼食

14:00–14:50 清水 一慶 氏 (大阪大学)

Global dynamics below a threshold for the nonlinear Schrödinger equations
with the Kirchhoff boundary and the repulsive Dirac delta boundary on a star graph

15:00–15:50 谷口 雅治 氏 (岡山大学)

等エネルギー型反応拡散方程式における軸非対称進行波
Axially asymmetric traveling fronts in balanced bistable reaction-diffusion equations

16:00–16:50 壁谷 喜継 氏 (大阪公立大学)

球面上の領域でのスカラーフィールド型の楕円型方程式の非対称解の存在

2月22日 (水)

10:00–10:50 井上 順平 氏 (早稲田大学)

Complete segregation and small coexistence in the stationary SKT model

11:00–11:50 富岡 健太 氏 (早稲田大学)

The vanishing improvement/dispersion limit of the Schrödinger-improved Boussinesq
system